

宇佐市民図書館だより

みんと

第165号

2012年11月1日発行

宇佐市民図書館 本館

〒879-0453 大分県宇佐市大字上田 1017-1

TEL.0978-33-4600 / FAX.0978-33-4679

<http://www.usa-public-library.jp/>

安心院分館

TEL.0978-44-1111(支所) / FAX.0978-44-2181

院内分館

TEL.0978-42-5111(支所) / FAX.0978-42-5115

シリーズ 賀来飛鷹の世界の トモエガモ



- 読んで旅する東北フェア
 - 第二次宇佐市子ども読書推進計画について
 - みんたびゅー70
 - 「宮沢賢治朗読会」の津崎恵二さん
 - カラス絵の宮沢賢治展(11月9日)
 - 森敦生誕百年記念講演会(11月17日)
 - 11月の月間カレンダー
- 4
5
3 2
8 7 6

よむそう

本当の幸せとは？

わたしたちは、日々幸福になりたいと考えていると思いますが、人により幸福についての捉え方が色々あると思います。金銭的に裕福であること、家族が健康で円満であること、仕事や商売が順調であることなどがあげられます▼

現在、日本の国民総生産(GNP)はアメリカ、中国に次ぐ第3位となっており、名目上は世界的にも豊かな国民と言えます。また、平和度においても日本は上位にあります。このような結果のみでいえば幸福が実感できるはずなのですがいかがですか▼常に幸福度ランキングで上位を占めている北欧諸国では、税金と社会保障を含めた国民負担率が6〜7割近くで、実際に使えるお金は少ないそうです。一方、日本では国民負担率が4割程度で、使えるお金も多く、モノも豊富にあり、豊かなはずの日本人がどうして幸福を体感できないのでしょうか▼

それは、政治や経済の仕組みや考え方の違いはありますが、北欧諸国では物質至上主義が幸福感に繋がらないことを認識したうえで、モノやお金に振り回されように豊かな自然や旅をはじめとした精神的・体験的なものに重きを置いているからだそうです▼わたしたちも幸せな生活をエンジョイするうえで、多くの知識や価値観を得るひとつとして本にふれてみてはいかがでしょうか。

ホントノキズナ

宇佐市民図書館

「ホントノキズナ」は、2012年読書週間の標語(読書推進運動協議会)です。

～本を読もうよ (夜)・
読まない (night)～
テレビ・ゲームを消して30分
家族で本を読んでみませんか？

ホントノキズナ
2012・第66回
読書週間
10/27～11/9



横光利一の出生地 (福島県)、疎開先 (山形県)・・・宇佐市とも縁がある東北。
東北出身の人は？ 秋に色づく東北を旅する。 震災も忘れない。

『読んで旅する東北フェア』

宇佐市民図書館、安心院・院内分館の全館で開催中



上山市(山形県)の
観光ポスターや
パンフレットを展
示・紹介していま
す。



「図書館からスタジ
アムへ、東北へ、そ
してJ1へ」
バトル・オブ・スパ
2012FINAL STAGE
11・4モンテディオ山形
とJ1昇格・温泉日本
一をかけた戦い。

横光利一は宮沢賢治を高く
評価しており、賢治の没後、
全集の刊行に協力しています。
原画展と朗読会と本で宮沢
賢治の世界をお楽しみくださ
い。入場無料です。



宮沢 賢治

「ガラス絵の宮沢賢治」11月9日～15日
図書館2F 渡網記念ギャラリー



『狼森と笹森、盗森』(ガラス絵：児玉房子)
自然と人間の関わりについて描かれた作品。

「宮沢賢治朗読会」11月10日(土)
15時～ 視聴覚ホールにて
「セロ弾きのゴーシュ」
詩「永訣の朝」
朗読 津崎 恵二 氏

森敦生誕 100 年記念講演会

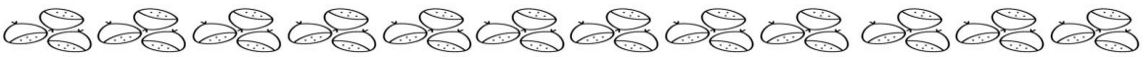
11月17日(土) 14:00～ 図書館視聴覚ホール
森 富子氏 (森敦の養女で作家)
森敦は『月山』で芥川賞受賞 山形県鶴岡市名誉市民

ブックリサイクル

10月27日(土)～11月9日(土)
本館および各分館にて

上映会

期間中土日 14:00～
図書館視聴覚ホールで上映中



子どもスペースだより 159

図書館の桜の葉が散っていま
す。

今月の絵本展示架は東北を
始め、北欧、ロシアなどの国のこ
とを展示します。「ちよっと寒
い国のこと」。

特集展示架は「宮沢賢治」で
す。

お手紙ありがとう

としょかんでとてもおもしろい本がありました。マジックツリーハウスです。だい名はすばらしき犬たちです。

図書館から

アルプスや東日本大震災でも活動した救助犬などの話もある本ですね。いろんなことを知ることが出来る本です。「ちよっと寒い国のこと」でも紹介しています。

第二次宇佐市子ども 読書活動推進計画

1100pp

宇佐市の現状

「活発な読書活動」

宇佐市では平成17年1月に「宇佐市子ども読書活動支援プラン」を策定して子どもの読書推進に取り組んでいます。同年4月23日、「子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部大臣表彰を受けています。平成23年の大分県子ども読書支援センターによる「県内読書グループ調査」によれば、読書グループの数は31で、大分市に次ぎ、活動人数も県内で3番目の293人と活発な状況です。5年の実施期間を終えて、昨年度アンケートを取りました。

宇佐市の課題

「読書環境は十分ではない」

「読書習慣がついていない」

子どもたちの身近にいる保育園・幼稚園や小・中・高校の先生のアンケート回答によると、読書環境について「十分だ」と回答し

たのは35.5%。「十分ではない」と回答したのは54.2%でした。

ご意見は『宇佐市のこどもの読書状況に関するアンケート調査結果』としてまとめました。幼い頃から本に出会わせること、学校図書室の整備なども意見にあがっており、策定委員の皆様の意見をまとめて本計画を策定しました。重点目標として、次の3点をあげています。

◆**学校・地域・家庭におけるこどもの読書活動推進に関する意識を高める**

◆**幼児期から小学生時期における読書週間の形成**

◆**中高生が読書意欲をもつための方策の施行**

読書は子どもが言葉を学び、考える力や表現力を身につける上で欠かせない活動です。実施のため、第二次宇佐市子ども読書活動推進計画実行委員会を立ち上げることにしております。本計画とアンケート結果は図書館ホームページからもご覧いただけます。

西部中学校生徒 職場訪問

10月26日(木)、宇佐市民図書館に西部中学校2年生の5人が訪れてくれました。中学生たちは、将来の就職を見据えて色々な仕事に関する質問をしてくれました。我々も、中学生の質問に率直に答えましたが、このことが中学生が将来を決める際、少しでも役に立てば良いなと思っています。



郷土スペース通信一六三

『森敦との時間』 森 富子著

(集英社・2012)



今年生誕百年を迎えた作家の森敦。62歳での芥川賞受賞は現在でも最高齢記録です。しかし、森敦は昭和8年に、すでに22歳の若さで新聞連載小説を書いていました。森青年の才能を認めたのは菊池寛と横光利一。昭和10年に菊池寛が芥川賞を創設する前のことです。

才能を認められながら、その後、森敦は40年間にわたる放浪生活に入ります。しかし、その間も文学に対する情熱を抱き続けていました。

本書は、芥川受賞作『月山』がいかにか書かれたかを家族の目から浮き彫りにします。

朗読会は私の使命

元俳優で演出もてがけた 津崎恵二さん (90歳)

「劇団仲間」に所属し、舞台やテレビドラマに出演した元俳優の津崎恵二さん。90歳を迎えた今も朗読会の開催、油絵・短歌の創作と、多彩な活躍を続けています。宇佐市民図書館での13年ぶりの朗読会(11月10日開催予定)を前に、市内横田のご自宅でききました。10月8日取材。

みんなびゅー70・「宮沢賢治朗読会」の津崎恵二さん(元俳優・90歳)



「宮沢賢治の透き通った風のような世界が好き」と語る津崎恵二さん＝10月8日、市内横田の自宅で

昼は図書館勤務、夜は演劇青年

私は若い頃から山本有三や真船豊の戯曲を読むのが好きでしたので、兵隊から帰ったあと、演劇を通じて社会への奉仕活動をしたという思いがありました。たまたま同志社大学の図書館にいたおじを頼ってまず京都に生まれました。昼間は図書館勤め、

夜は演劇活動をしながら毛利菊枝さんの「劇団くるみ座」(1946年創立)の旗揚げ公演などに携わり、3年ほど暮らしました。

木下順二「夕鶴」の演出助手を経験

やがて東京に出て、新劇女優の山本安英さんが劇作家の木下順二先生らと結成した「ぶどうの会」(1947年結成)に参加し、「夕鶴」(1949年発表)の演出助手を務めたこともあり、木下順二先生はシェイクスピアの翻訳などを手がけた英文学者で、外国の演劇に詳しく、デクラーメシ

ヨン(朗読法、朗誦術)という演劇的技術を日本に紹介した人でもありました。

「劇団仲間」で本格的な役者生活に

その後私は、「俳優座」出身のメンバーが作った「劇団仲間」(1954年創立)に加わり、舞台やテレビドラマにも出る役者生活が本格的に始まりました。今は小さな劇団が無数にできていますが、昔は「文学座」(岸田國士、久保田万太郎ら)、「俳優座」(千田是也ら)、「民芸」(宇野重吉、滝沢修ら)の三つしか主要な劇団はなく、ようやくその下に「青年座」や「仲間」など、第二世代の劇団ができた時期でした。

「特別機動捜査隊」「若者たち」「三匹の侍」などのテレビドラマに出演しはじめたのもこの頃からですが、当時、テレビは高くて私らのような貧乏役者には買う余裕などありませんでした。ですから、自分が出演し



自宅中庭のテラス

たテレビドラマはほとんど見ていません。

「劇団仲間」は創立当初から児童・青少年演劇に力を入れていて、今でも公演記録を更新し続けている。「森は生きている」のほか「乞食と王子」(原作「王子と乞食」)、「モモと時間どろぼう」(原作「モモ」)などの代表作があります。

母の看病のため帰郷

東京で役者生活を続けていた私が、母の看病のため、生まれたこの家に戻ってきたのは一九八三年のことでした。若い頃から実家を離れて過ごし、若くしてまいりましたから、約四十年ぶ

りに六十歳になって帰郷した宇佐にはもう幼な友だちもほとんどおらず、浦島太郎のような気分でした。看病生活はつらいものです。それで、気分転換を兼ねて油絵を描くことを覚えました。若い頃、芸大を出た役者仲間には手ほどきを受けたことがあったのです。

母を94歳で看取った直後、描き始めた油絵の個展を開く機会に恵まれました。それを見て私が役者だったと知った近所の人や、子ども向けの朗読会を依頼してきたのです。自分



自宅裏庭に咲いたポピーを描いた油絵

たちのために何か役に立つことはできないかと思っていた私は、喜んで引き受けました。

透き通った賢治の世界を子どもたちに

朗読会には宮沢賢治の作品を選びました。賢治は昔から読んでおりましたが、朗読して人に伝えるからには、改めて勉強しないとイケません。

作品を読み返すのはもちろんですが、伝記を調べたり、宗教、特に賢治が信仰していた法華經の勉強もしました。思想や哲学的な背景を理解することも必要です。

切り絵で自作の朗読会ポスターを作成

現代の子どもたちに、耳だけから聞くイメージの世界が伝わるだろうか。宮沢賢治の透き通った風のような世界がわかるだろうかとはじめは心配でした。しかし、後日いただいた感想文を読んで、子どもたちの感受性

の豊かさに驚かされました。

生きることは行動すること

朗読会を通じて、人間はどこにいても自分が行動すれば知人や友人ができるということも知りました。「生きた」と悟った私は、それ以来、朗読会を通じて子どもたちに賢治のメッセージを伝えるのが今の自分の役目ではないかと考えるようになりました。民衆のために一生をささげた、こんな文学者はほかにいません。私は賢治の倍以上生きてきましたから少しでもあやかりたいと思い、役者だった私がひとりでできる朗読会を使命のつもりでやっています。宇佐市民図書館が開館したときにも、初代館長さんに頼まれて2日間の朗読会をやりました。今回、13年ぶりに宇佐市民図書館で宮沢賢治の朗読会を開催します。みなさん、ぜひお越しください。

みんなびゅー70・「宮沢賢治朗読会」の津崎恵二さん(元俳優・90歳)



宮沢賢治朗読会

朗読・津崎恵二 (元俳優)

11月10日(土) 午後3時~ (入場無料)

場所 宇佐市民図書館・視聴覚ホール

- 「石臼弾きのゴーシュ」
- 訪 「水鏡の朝」




主催：宇佐市民図書館
大分県宇佐市 1817-1 TEL. 0978-32-4506

原画：安部公二、中川純子、津崎恵二

「ガラス絵の 宮沢賢治」展
11月9日~15日
渡網記念ギャラリー

日本でも珍しいガラス絵作家の児玉房子さんが描いた「ガラス絵の宮沢賢治」シリーズから、岩手の自然と人を描いた『狼森と笹森、盗森』の原画16点を展示します。

期間が短いのでお早めに

津崎恵二さんの朗読会 11月10日(土)15:00~
図書館・視聴覚ホールで 入場無料(103席)

知ると楽しい図書館のミカタ⁴⁹
『音楽教科書掲載作品1000』

芸術の秋です。「昔聞いたあの曲をもう一度聞きたい」という方が増えていきます。

ある程度の曲は歌詞などを調べることが出来ます。相談カウンターへご相談ください。

「あの頃の教科書をもう一度見たい」場合は、明治・大正・昭和のある程度の教科書は「大分県教科書センター」で復刻版などを見ることが出来ます。教科書の会社や年代が分かれば、サイト内の「教育資料検索」で調べる事が出来ます。

曲名や作曲者から「どの教科書に載っていたか」を調べる時に必要なのが、『音楽教科書掲載作品1000』のような本です。他に、国語教科書掲載作品を調べる『教科書掲載作品13000(高校編)』『教科書掲載作品 小・中学校編』もあります。ご利用ください。

ヤングコーナーレビュー 98

◆◆新着本から◆◆

『包丁の使い方2800 超早引き便利ブック』
主婦と生活社

包丁を使ったことはおありだろうか？ 料理とはいかずとも、ちよつと果物の皮を剥いたりしたと言ふ人は多いだろう。この本では様々な包丁の使い方が、切る材料ごとに実に106種類。魚介・肉・野菜・くだものなどイラストで分かりやすく書いてある。

◆◆その他の新着本から◆◆

『ネバー×エンド×ロール』リセット4
『種のキモチ』英語では「ホニャララ」と言います。『くくりひめ』透明な旅路と『地に埋もれて』『蜃気楼の主』『天国という名の組曲』めざせ！ダンスマスター1~3『悪魔のような花婿魔法使いの恋人』『モンスターハンター蒼天の証5』『ガンディーの言葉』『さとやま』『タラ・ダンカン7上・下』『大好きな証明』『ユリシイズ・ムーアと雷の使い手』『いじめられている君へいじめている君へいじめられている君へ』

11月の宇佐市民図書館 本館

1	木	おはなし会「むくむく」 11:00~11:30 ほんの森号 ①糸口小 ②豊川小 ③四日市コミュニティー
2	金	ほんの夢号 ①佐田小 ②津房小
3	土	アニメ「母をたずねて三千里」6 14:00~15:40 宇佐市合同表彰式 10:00~12:00
4	日	絵便り教室 13:30~16:00 映画「ときめきに死す」 14:00~15:48
5	月	休館日
6	火	西馬城高齢者学級社会見学 10:10~11:40 ほんの夢号 ①南院内小 上院内分校 ②院内中部小 県立図書館
7	水	ほんの夢号 ①安心院小 ②院内北部小
8	木	ほんの夢号 ①福貴野分 ②深見小
9	金	駅川女性の集い社会見学 10:10~12:00 「ガラス絵の宮沢賢治」展開催
10	土	おはなし会 図書館職員 11:00~11:30 アニメ「からすのパンやさん/どろぼうがっこう」 14:00~14:40 津崎恵二朗読会 15:00~16:30
11	日	映画「ロビン・フッド」(アメリカ:吹替) 14:00~16:35
12	月	休館日
13	火	近世文書を読む会 14:00~16:00 ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地
14	水	ほんの森号 ①北馬城小 ②宇佐小 ③渚団地 県立図書館
15	木	おはなし会「おはなしあのね」 11:00~11:30 「ガラス絵の宮沢賢治」展終了 ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地
16	金	ほんの森号 ①横山小 ②八幡小
17	土	森敦生誕百年記念講演会 14:00~15:30
18	日	絵便り教室 13:30~16:00 映画「写楽はどこへ行った」 14:00~14:56
19	月	休館日
20	火	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ③長洲公民館
21	水	ほんの森号 ①糸口小 ②豊川小 ③四日市コミュニティー
22	木	金融学習会 14:00~ ほんの夢号 ①佐田小 ②津房小 県立図書館
23	金	休日開館日 映像「メンデルスゾーンの風景 交響曲『イタリア』他」14:00~14:59
24	土	アニメ「星の王子さま」6 14:00~15:41 続・横光利一を読む会 14:00~16:00
25	日	映画「プライベート・ライアン」(アメリカ:吹替) 14:00~16:49
26	月	休館日
27	火	中世文書を読む会 14:00~16:00 本の夢号 ①南院内小 上院内分 ②院内中部小
28	水	おはなし会「もういいかい」 11:00~11:30 ほんの夢号 ①安心院小 ②院内北部小
29	木	休館日(月末図書整理日・毎月最終木曜日)
30	金	ほんの夢号 ①福貴野分 ②深見小

ほんの森号の時間帯
①10:20~11:00 ②13:00~13:40 ③15:20~16:00
ほんの夢号の時間帯
①10:20~10:50 11:20~11:40(上院内分校) ②13:00~13:40



おはなし会

1日(木) むくむく 10日(土) 図書館職員
15日(木) おはなしあのね 28日(水) もういいかい
11:00~11:30 おはなしのへや



渡■綱■記■念■ギャラリー

「ガラス絵の宮沢賢治」展
11月9日(金)~15日(木)
「横光利一と森敦」展2
11月17日(土)~12月28日(金)

エントランス展示
第14回横光利一俳句大会入賞作品展
開催中~11月25日(土)

講座案内

(参加は自由です。無料。2階・研修室)

古文書を読む会

★近世文書 11月13日(火)
★中世文書 11月27日(火)
※いずれも 14:00~15:30

続・横光利一を読む会

「旅愁」を読む 157
11月24日(土) 14:00~16:00

上■映■会

上映は14:00からです。
1階・視聴覚ホールでビデオやDVDなどを

◆子ども向け(アニメ・ビデオ)

3日(土)「母をたずねて三千里」6 100分
10日(土)「からすのパンやさん、
どろぼうがっこう」40分
17日(土)【お休み】
24日(土)「星の王子さま」6 101分

◆一般向け(映画)

4日(日)「ときめきに死す」
(日本) 105分 1984年
出演:沢田研二、樋口可南子ほか

11日(日)「ロビン・フッド」(字幕)
(アメリカ) 155分 1991年
出演:ケビン・コスナーほか

18日(日)「写楽はどこへ行った」
(日本) 56分 1968年
出演:佐藤慶、岸田今日子ほか

23日(金)「メンデルスゾーンの風景」
(日本) 59分 1953年
演奏:ベルリン・フィルハーモニー
管弦楽団ほか

25日(日)「プライベート・ライアン」(字幕)
(アメリカ) 169分 1998年
出演:トム・ハンクスほか